



# 書評漫オグラプリススペシャルサポーター 編

大阪市住みます芸人×大阪市立中央図書館 連携企画

おすすめ本だよ！芸人集合！展 2019年7月1日(月)～11月30日(土) より



## 大阪市西区住みます芸人「ツートライブ」 鶴見区住みます芸人「国道アリス」(かとうスムージー)おすすめ本リスト

おすすめ者		書誌ID	タイトル ※シリーズもの・マンガについては第1巻を記載していま す	著者	出版社	出版年	おすすめコメント
住みます芸人写真	住みます芸人名前						
(西区)ツートライブ 	ツートライブ たかのり	0000343499	お～い!竜馬 第1巻	武田 鉄矢/原 作 小山 ゆう/作 画	小学館	1987	小学校の時、坂本龍馬を好きになるキッカケとなつた作品で、政治にも興味を持つようになりました。
	ツートライブ たかのり	0000697595	龍馬がゆく 1	司馬 遼太郎/ 著	文芸春 秋	1998	歴史や当時の描写を細部まで表現しながら、坂本龍馬の魅力を伝えている、一度は読んでほしい作品です。
	ツートライブ たかのり	0000788147	海峡の光	辻 仁成/著	新潮社	2000	暗い内容の中に、人間の素直な感情が描写されており、作者の辻仁成さんを好きになった作品の一つです。
	ツートライブ たかのり	0010094815	冷静と情熱の間	江国 香織/著 辻 仁成/著	角川書 店	2001	高校生の時、当時付き合ってた彼女と交換して読んだ思い出の作品です。
	ツートライブ たかのり	0012301165	変身	カフカ/著 高橋 義孝/訳	新潮社	2011	主人公グレゴールの変化と奇想天外な世界観に驚かされました。
	ツートライブ たかのり	0070074770	青春の門[第1部上]	五木 寛之/著	講談社	1979	中学生の時に読み、大学進学を志すきっかけとなった作品です。
	ツートライブ たかのり	0012680884	がんばらなくていいんだよ	酒井 雄哉/著	PHP研 究所	2013	将来に対して不安になっていた時に、たまたま目について読んで、感銘を受けました。
	ツートライブ たかのり	0014250186	火花	又吉 直樹/著	文芸春 秋	2017	リアルな芸人描写に、自分自身の芸人生活について考えさせられる作品でした。

おすすめ者		書誌ID	タイトル ※シリーズもの・マンガについては第1巻を記載していません	著者	出版者	出版年	おすすめコメント
住みます芸人写真	住みます芸人名前						
(西区)ツートライブ  	ツートライブ たかのり	0011011005	東京タワー : オカンとボクと、時々、オトン	リリー・フランキー/著	扶桑社	2005	実家の広島にいる両親を思い、初めて小説で泣きました。
	ツートライブ 周平魂	0000606645	五分後の世界	村上 龍/著	幻冬舎	1997	SFの世界の日本と現実世界の日本が交錯する超大作。何故か読み終わった次の日にうわーすごい作品やったなあと思われました。
	ツートライブ 周平魂	0011472278	半島を出よ 上	村上 龍/著	幻冬舎	2007	これもSFの超大作ですがありえないはずなのにやたら繊細にリアルに描かれていて怖くなるくらいの小説。
	ツートライブ 周平魂	0012758711	69 sixty nine	村上 龍/著	集英社	2013	村上龍の中ではめちゃくちゃ読みやすい物語です。69年の時代を感じさせる過激な部分と青春を感じさせる部分と楽しく最後まで読めます。
	ツートライブ 周平魂	0070050949	自分の中に毒を持って : あなたは“常識人間”を捨てられるか	岡本 太郎/著	青春出版社	1988	岡本太郎だからこそかける理論。しかし僕は何か人生を支えてもらった感じがした一冊でした。ズバツと言ってくれるのが気持ちいい。
	ツートライブ 周平魂	0000291591	かもめのジョナサン	リチャード・バック/著	新潮社	1981	とにかく最初から最後までかもめがスピードの壁と戦い続けます。一流とはこのことを言うのだろう。
	ツートライブ 周平魂	0011189970	君たちはどう生きるか	吉野 源三郎/著	岩波書店	2006	小学校の時初めて読んだ考えさせられる小説。コペルくんが何を思い何を考えどうするか？小学生には是非読んで欲しい1冊。
	ツートライブ 周平魂	0010410289	笑うな	筒井 康隆/著	新潮社	2002	人生で初めて読んだ短編小説。全部おっと思わされる面白い物語だらけ。
	ツートライブ 周平魂	0011932633	ポッコちゃん	星 新一/著	新潮社	1988	全短編面白い！星新一ワールドを是非！他にも多数出版されてる短編小説も面白いです。
	ツートライブ 周平魂	0000539038	ガダラの豚 1	中島 らも/著	集英社	1996	中島らもさんの中でも僕は一番好きな一冊。奇妙なところと怖いところとにかく最後までワクワク読めます。

おすすめ者		書誌ID	タイトル ※シリーズもの・マンガについては第1巻を記載して います	著者	出版者	出版年	おすすめコメント
住みます芸人写真	住みます芸人名前						
	ツートライブ 周平魂	0000607997	長谷川町子全集 1 :サザエさん 1	長谷川 町子/ 著	朝日新 聞社	1997	(サザエさん全巻) アニメのサザエさんが僕は大好きなのですが単行本のサザエさんも少し毒っ気があって面白いです。
<p><b>※鶴見区住みます芸人は、「ポップマン」から、 2021年8月より「国道アリス」(こくどうありす)に変わりました★</b></p>							
(鶴見区)国道アリス 	国道アリス かとうスムーズー	0000193128	ぼちぼちいこか	マイク=セイ ラー/さく ロバート=グロ スマン/え いまえ よしとも /やく	借成社	1980	絵本は子どもが読むもの、というイメージがあります。だからある程度成長すると、絵本なんて読まなくなったと思います。ただ、絵本というのは大人になって読むとまた違った捉え方や受け取り方が出来て色々と心に響くものがありますよ。その中でもオススメなのが、この「ぼちぼちいこか」という絵本です。中学校、高校、大人になるに連れて色々と背負うものが増えたり、悩むことが多くなる。そんなときにこの絵本を読んでいただきたいです。ぼちぼちいこか、コテコテの大阪弁で言うこの言葉が心に刺さって色々と考えさせられると思います。また、子どもの頃の何にもとられず、純粋に生きてた日々を思い出させてくれるそんな絵本です。子どもにももちろんオススメですし、中学生、高校生、大人の方にも是非一度読んでいただきたいです。